

教授会議事録

日時：平成 18 年 7 月 11 日（火）14 時 00 分から 15 時 52 分

場所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）他教授 25 名、助教授 15 名

議事録の確認

平成 18 年 6 月 13 日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

6 月 20 日に開催された教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ① 平成 19 年度概算要求について
- ② 平成 18 年度総長裁量経費及び中央枠について
- ③ 平成 17 年度に係る業務の実績に関する報告書について
- ④ 青葉山新キャンパス整備に係る県有地の取得状況について
- ⑤ 組織変更について、電気情報・物理工学科名を情報知能システム総合学科に変更する件について、設置審議会でも認められ平成 19 年度から変更されること。
- ⑥ 寄附講座の設置について
- ⑦ ポスト「21 世紀 COE プログラム」のあり方について
- ⑧ 科学研究費補助金当初内定比較について
- ⑨ 平成 18 年度科学技術振興調整費の申請結果について
- ⑩ 若手研究者萌芽研究育成プログラムの公募について
- ⑪ 研究不正防止対策ポスター及びリーフレットについて

(2) 部局長連絡会議

所長から、6 月 20 日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ① 次期中期計画等の策定に関するスケジュールについて
- ② 大学評価・学位授与機構が実施する中期目標に係る教育研究評価について
- ③ 「100 周年記念会館」（仮称）整備の基本方針の確定について
- ④ 平成 19 年度概算要求について
- ⑤ 教員の個人評価のあり方について
- ⑥ 教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針（案）について
- ⑦ 百周年記念事業の予定及び記念事業募金の依頼について
- ⑧ 東北大学名誉教授の称号授与基準について、WG を設置し検討していること。なお、意見がある場合は、所長まで申し出てもらいたいとの付言があった。

(3) 研究所長会議

所長から、6 月 20 日に開催された研究所長会議について、下記の報告があった。

- ① 研究所連携プロジェクトの世話人について
- ② 国立大学法人における附置研究所及び全国共同利用研究施設の「全国共同利用」に関する活動状況を把握するとともにその機能の向上を図ることを目的として、科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会委員が附置研究所等を訪問し意見交換等を行うことになっており、東北大学の訪問予定者が決定したこと及び、訪問日程は、平成 18 年 10 月～11 月が予定されていること。

(4) 施設整備・運用委員会、片平キャンパス整備委員会合同委員会

6 月 28 日に開催された施設整備・運用委員会、片平キャンパス整備委員会合同委員会について、片

平地区に完成した総合研究棟の運用方針を検討しているとの報告があった。

(5) 研究倫理専門委員会

配付資料に基づき、研究不正対応フローについて説明があった。

また、7月5日に開催された研究倫理専門委員会について、研究不正防止のための研究倫理ガイドライン(案)を9月中に作成し、10月以降の理事・副学長会議、部局長連絡会議等で審議される予定であるとの報告があった。

(6) 学術資源研究公開センター運営専門委員会

7月10日に開催された学術資源研究公開センター運営専門委員会について、総合学術博物館、史料館及び植物園が教育基盤施設群に移行し、各々の運営委員会は学術資源研究公開センター運営専門委員会が業務を引き継いだこと。規程の改正及び、平成17年度の決算について審議したとの報告があった。

(7) 附属図書館商議会

6月30日に開催された附属図書館商議会について、下記の報告があった。

- ① 青葉山新キャンパス移転後の新図書館構想を検討したこと及び、通研並びに農学部へのサービスは低下しないようにしたいとのこと。なお、要望等がある場合は、申し出てほしいこと。
- ② 図書が電子ジャーナル化してコストアップしているため、共同購入費の負担方法について検討したこと。

(8) 部局評価責任者説明会

7月3日に開催された部局評価責任者説明会について、配付資料に基づき、平成18年度研究科長等裁量経費の部局傾斜配分のための評価指標について説明があった。なお、この評価指標については、今年度の部局の評価にも使用する旨の付言があった。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会

6月27日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ① 老朽化して危険なガス栓がある場合は交換するので、用度係に申し出てほしいこと。
- ② 先月の教授会で通研が管理している排水枡(11枡)の排水から、ノルマルヘキサン濃度が基準値を大幅に超えていると報告したが、ノルマルヘキサン抽出物質の誤りであり、エンジンオイル等の油脂類を下水に流さないでほしいこと。
- ③ 局所排気装置の定期点検については、年1回定期的に実施することになっており、自主点検でも可能であるが、最初の1回目は専門業者に依頼したいと考えていること。ただし、1台あたりの点検料が高額であることから、見積金額によっては再検討すること。また、自主点検は資格がない者でも可能であるため、大学として、局所排気装置及びスクラバー定期自主検査デモ説明会を開催するので、各研究室のドラフト使用担当者は出席してほしいこと。

(2) 移転対応プロジェクト委員会

プロジェクターにより通研の移転先及び移転面積について説明があった。

このことに関連し、議長から、宮城県との県有地取得契約が7月18日に締結され、同日プレスリリースされるとの報告があった。

(3) 学部教務委員会

6月27日開催の系内学部教務委員会の通研関連事項について、配付資料により報告があった。また、後期の学生実験指導担当者が決定したことの報告があった。

(4) 通研公開実行委員会

通研公開のパンフレット原稿の作成について、協力依頼があった。

3. その他

- (1) 受託研究員の受入れについて
議長から、配付資料に基づき、受託研究員の受入れについて報告があった。
- (2) 受託研修員の受入れについて
議長から、配付資料に基づき、受託研修員の受入れについて報告があった。
- (3) 通研リサーチフェローの称号付与について
議長から、配付資料に基づき、通研リサーチフェローの称号付与について報告があった。
- (4) 通研国際シンポジウムについて
配付資料に基づき、通研国際シンポジウムを 8 月 15 日～17 日に仙台国際センターで行う旨の報告及び、出席について依頼があった。
- (5) 奨学寄附金及び受託研究の受入れについて
経理課長から、配付資料に基づき、第一四半期の奨学寄附金及び受託研究の受入れ状況について、報告があった。

II. 協議事項

1. 助教授の任用について

議長から、ブロードバンド工学研究部門 情報ストレージシステム研究分野については、任期のないレギュラーのポストであるが、現助教授については、「東北大学外国人教員の任期に関する規程」により、任期を 3 年として任用していたもので、平成 18 年 8 月 31 日で任期が満了するが、法人化に伴って、「東北大学外国人教員の任期に関する規程」は廃止されていること及び、平成 15 年 9 月 1 日の任用時は、レギュラーの助教授と同様の手続きを経て任用しているため、今回は助教授選考委員会を設置せずに平成 18 年 9 月 1 日以降継続して任用したいとの提案があった後、配付資料に基づき助教授就任後の業績について説明があり、審議の結果、任用を承認した。

2. 研究支援センター（仮称）設置構想の検討について

議長から、工場、評価分析センター等の研究支援組織について、研究態様、職員数、青葉山移転等により状況が変化していることから、今後も更に研究活動へのサポートを充実させていきたいと考えており、具体的に検討するための委員会を設置したいとの提案があり、承認した。

引き続き、議長から、委員の提案があり、承認した。

3. 教授会内規の一部改正について

4. 所長候補者選考内規の制定について

5. 所長候補者選考内規施行細則の制定について

6. 所長候補者選考内規に関する申し合わせの制定について

総務課長から、配付資料に基づき関連する 3. 4. 5. 6. の協議事項について一括して説明があり、承認した。

7. その他

(1) 任用予定助助手の任用年月日の変更について

議長から、ナノ・スピンの実験施設 ナノ分子デバイス研究部 助手について、6 月教授会で平成 18 年 8 月 1 日に任用することで承認していたが、研究の都合により 8 月 1 日の着任が困難になったため、平成 18 年 10 月 1 日に任用したい旨の説明があり、承認した。

(2) 新キャンパスにおける移転整備面積について

議長から、新キャンパスに移転するにあたり、部局の自助努力によって建物整備経費が捻出できる場合は、基準面積を超えて整備できることになっていることから、あらゆる可能性について検討して

みたいとの提案があり、種々議論した結果、その方向で検討することについて、承認した。

(3) 研究拠点の形成について

世界トップレベルの研究拠点の構築を検討するために WG を設置し、委員を選出したこと及び、提案テーマの方向性などについて検討している旨の報告があった。

Ⅲ. その他

1. 松田科学技術政策担当大臣の通研視察について

議長から、7月29日(土)9:00~9:40に松田科学技術政策担当大臣の通研視察が予定されている旨の報告及び、協力要請があった。

2. 7月31日付けの異動者から、挨拶があった。

3. 次回の開催について

平成18年9月12日(火)14:00から開催することとした。